

「生協ってなに？パルシステムの『宅配』と『社会活動』のお仕事」



◆ 生活協同組合 パルシステム神奈川 ◆

当組合の商品供給・共済などの『事業』や「助け合いの協同組合」として社会・地域に貢献するために取り組んでいる『社会活動』業務や環境(リサイクル)に対する取り組みを、小学生に学習体験してもらい、「事業」と共に「社会活動」が仕事につながっている「生活協同組合」を理解してもらう機会となりました。

- * 実施日時 8月17日(水) 10:00~12:00 * 会場 新横浜本部(港北区)
- * 参加児童数 9名 / 保護者(同伴者数) 9名
- * プログラム <パルシステム神奈川のお仕事><なぜ、リサイクルは必要か?>
<社会活動のお仕事(平和課題)>を学習後、配送研修体験・リサイクル仕分け体験・ボランティア企画事務体験を行い振り返りの会を実施。

事業内容や社会活動について解説しています

夏休み・お仕事体験プログラム

子ども アドベンチャー カレッジ 2022

「平和」
について
考え・つなぐ
仕事

生協の
「事業」に
ついて



学習後にリサイクル品の仕分け・配送体験
にチャレンジしてもらいました

「環境」に
配慮する仕事



商品供給の
大切さ



商品配達時は挨拶やマナー、安全が重要
であると伝えました

参加者にはパルシステム神奈川の事業内容が商品を届けるという事だけではなく「暮らしに必要」とされる「共済」事業などがあることや、環境に配慮した「リサイクル」の取り組みを知ってもらったり、安心できる生活・住みやすい地域づくりのために行っている「社会活動」(今回は「平和課題」を紹介)の実際の業務を学び・お手伝いをしてもらいました。

振り返り会



▽ 参加児童の主な感想、意見

商品供給の学習・体験

- ・(映像をみて)配送員は商品が重くても笑顔で配達してくれる、雨の日は大変そうだ。
- ・配送体験が面白かった。

リサイクルの学習・体験

- ・いつも普通にごみを出しているけど、分別するとなったらこんなに難しい。
- ・リサイクルできる物ってかぎられる、これからはしっかり分別していきたい。
- ・パルシステムでは、リサイクル作業で細かい分別をしていて驚いた。
ABパックの内側が銀色なことを知らなかった。



< 子どもアドベンチャーカレッジを終えての感想 >

* パルシステム神奈川・担当事務局 *

子どもアドベンチャーカレッジに初めて参加させていただきました。当組合の「仕事」を小学生に理解してもらうにあたり、どのような進行をしたら伝わりやすくなるかといった計画初段からのスタートでしたが結果として学習と体験を1時間20分実施中、参加児童の集中力は途切れることなく真剣に、時折笑顔を見せながら参加してくれました。参加児童にとってこのような経験が、仕事への興味や関心につながる「社会参加のきっかけづくり」となれば幸いです。当組合にとっても意義深い企画となりました。



* 学生コーディネーター *

Kさん(フェリス女学院大学)

当日一日を振り返り、まず特に大きなトラブルがなく終わったことに一安心しました。

そして、子供たちが真面目に話を聞いたり、一生懸命体験している姿を見て、興味があって自分から学びに来ている事に感心しましたし、その学びをこれから生かして欲しいと感じました。

私自身、振り返り会の進行を上手くできるようにする事を目標としており、全体としてはちゃんと終わることができましたが、時間配分の面では、思っていたよりも早く終わって戸惑ってしまい、子供たちが不安に思ってしまう場面がありました。早く終わることを想定していなかったのも、もっと時間配分にも気を配るべきだと思いました。子供たちの貴重な夏休みの一日に関わることが出来て楽しかったです。

Nさん(フェリス女学院大学)

パルシステムさんとお仕事していく上で、ビジネスマナーや、企画の進め方など色々なことが学べました。また、イベントや当日では、SDGs平和のことなど、参加した小学生が学校で学んだことをより深く勉強出来ているように見受けられました。私自身、進行や人の前で話すことがとても苦手な不安を感じていましたが、意外とやってみると楽しく進行することができました。初めは自分のビジネスマナーなどのレベルアップのために応募しましたが、子供たちのためになれている実感が湧いて嬉しかったです。1つ反省点があるとすれば、体験の際に、会場内を往復しましたが、親御さんや子供たちがいて、手こずってしまったので、打ち合わせの際に自分でイメージをするべきだったなと思いました。

* 保護者の声 *

- パルシステムが商品配達以外にも色々な事業をしていることがわかり、小学生に楽しみやすい内容で実際の作業もあって良かった。
- お仕事体験をするだけでなく、平和課題について仕事の流れ・取り組み方についてや、環境問題も含め多岐にわたり知る事ができ、良い経験ができた。
- * 他にも「実会場で参加できてよかった」「体験はもっと時間を増やして」といったお声をいただきました。